

## 保険加入等に関するヒアリング結果

## I ヒアリングについて

- 1 実施日:2月21日～3月2日
- 2 対象:  
建設業団体15団体(総合工事業団体2団体、専門工事業団体13団体)
- 3 項目:
  - (1)保険未加入企業の排除
  - (2)重層下請構造の是正と直接的・安定的に労働者を雇用する企業の重視

## II ヒアリング結果(概要)

## 1 保険未加入企業の排除

## (1)保険未加入企業の排除全般について

○保険未加入企業の排除方針には賛成の意見が多かった。  
○一方で、職人の意識の問題、準備・周知期間の問題、小規模現場の問題等の留意点についての意見もあった。

- ・公正な競争をするためには、保険加入の徹底が必要。保険加入しているところが生き残るべき。
- ・若い人に建設業界に入ってもらうためにも、保険加入が必要。
- ・保険よりも手取りの給与がほしいため、保険に入りたがらない人もいる。
- ・小額工事、数日の工事での作業員の確認、末端までの厳格な確認は難しい。
- ・今すぐに保険未加入企業の排除を徹底すると現場が止まってしまう。
- ・最終目標を打ち出して、業界内で浸透させていく必要がある。
- ・まずは、大規模な現場で保険加入を徹底してもらえれば、会員にも加入に向けた話をしやすくなる。

## (2)保険未加入企業の排除方策について

○建設業許可の際のチェックなど国による徹底策や元請による下請指導が効果的との意見が多かった。  
○保険加入のチェックについては、企業単位の確認のほか、労働者単位で確認する必要があるとの意見や作業員名簿などによる効率的な確認方法の検討が必要との意見が多かった。

## ①国による徹底方策

- ・建設業の許可の際に保険加入をチェックすべき。
- ・行政の監督強化が必要。
- ・元請による下請業者の指導が効果的。元請のチェック体制の確立が必要。

## ②市場誘導方策

- ・まずは、公共工事から保険未加入企業の排除を始めるべき。

- ・公共工事・民間工事と分けずに、保険加入をチェックすべき。
- ・保険未加入企業の排除を徹底するには、企業単位のほか、労働者単位で加入状況を確認する必要がある。

### ③企業、業界団体の自主的な取組

- ・元請による下請業者の指導が効果的。保険加入業者にしか下請を出さないようにすべき。
- ・保険未加入企業の排除を徹底するには、企業単位のほか、労働者単位で加入状況を確認する必要がある。労働者単位では、効率的な確認方法が必要。
- ・現場の新規入場時の書類や作業員名簿などに保険加入状況を記載し、確認をするべき。
- ・業界団体で、保険加入証明を提供することは可能。

### ④保険未加入企業の排除に伴い想定される課題への対応

- ・保険未加入企業の排除により、一人親方が増えることが考えられる。
- ・保険未加入企業を排除すれば、一人親方は減るのではないか。
- ・下請業者が保険に加入するためには、それなりの費用が支払われなければならない。
- ・下請単価を上げるためには、保険未加入企業の排除による生産性の向上が必要。

### (3)その他の意見

- ・作業員名簿などにより、現場入場者の保険加入状況を確認すべき。
- ・法定福利費の別枠支給が必要。
- ・別枠支給は事務作業も煩雑となるため、難しい。

## 2 重層下請構造の是正と直接的・安定的に労働者を雇用する企業の重視

### (1)重層下請構造の是正全般について

- 重層構造は是正すべきとの意見が多かった。
- 一方で、仕事の繁閑に対応するため、下請はある程度必要との意見もあった。

- ・重層構造は是正すべき。
- ・仕事の繁閑に対応するため、下請に出すこともある。職種によっては、不必要な重層化はない。
- ・保険料などの経費がかかるため、一人親方が増加している。
- ・大規模工事では、一人親方が他社の指揮命令を受けずに仕事をすることはできない。請負契約の形態をとっていても、実態は労働者となっている。

### (2)重層下請構造の是正方策について

- 元請の指導や工事の平準化など、業界の自主的な取組を進めるべきとの意見が多かった。
- 法令遵守の徹底(主任技術者の配置確認、偽装請負の禁止等)も効果があるのではないかと意見があった。一方で、応援の適正化に向けた検討が必要との意見もあった。

### ①企業、業界団体の自主的な取組

- ・繁忙期は人材を何とか確保しないとならないため、応援要員を集めざるをえない。
- ・直接施工力のない会社が間に入ってくることもある。自社施工していない企業は排除すべき。
- ・コンプライアンスが主張され、名前だけ出すような中間業者はなくなってきている。
- ・元請からの指導が効果的。
- ・重層化をなくすため、工事の平準化を進めるべき。

### ②法令遵守

- ・主任技術者の確認を徹底すべき。
- ・中間のピンハネが問題なので、排除すべき。
- ・偽装請負をやめさせるべき。
- ・派遣・偽装請負などの取り締まりを強化されると、応援要員の確保が難しくなる。
- ・保険料などの経費がかかるため、一人親方が増加している。
- ・就業機会確保事業の一層の活用が必要。

### (3)その他の意見

- ・一律の次数規制をしても仕方がない。
- ・大手ゼネコンが3次以内しか使わないと決めれば、重層化はなくなる。
- ・施工力を有する企業が受注できるシステム作りが必要。
- ・重層化が解消すれば、保険未加入企業も減少する。